

北斗だより

令和6年度 第9号
(12月2日発行)
愛媛県立今治北高等学校

「本校のPTA活動について」

総務厚生課長 山之内直樹

「根拠のない自信が持てるのが若者の特権」と言われたりしますが、そのためには失敗が許される環境作りや大人からの励ましの声が必要だと考えます。日本の若者は外国の若者に比べて自信を持つ人の割合が低いことを示すデータ等を見たこともあります。学校でも家庭や地域でも若者を「認めてあげる」などしてサポートする環境が日本には少ないのかもしれませんが。社会や人に迷惑をかけるような「失敗」は避けるべきだと思いますが、自分だけの「失敗」経験は、むしろ、そこから学ぶことができる成長の機会にもなると思います。ですが、普段の学校生活の中でも生徒たちは、「失敗してはいけない」と思い込まされている状況があるように感じてしまいます。学校でも家庭や地域でも、大人が良い環境を作ってあげたいものです。

さて、保護者の皆様には、いつも本校のPTA活動に御理解・御協力をいただき、誠にありがとうございます。様々な行事や活動の際に学校や生徒のために建設的な御意見や暖かい励ましの言葉をいただき本当に感謝しています。本校のPTA組織は、16名の本部役員と44名の地区理が、総務委員会、進学委員会、就職委員会、生徒指導委員会、保健体育委員会、人権・同和教育委員会の6つの専門委員会に分かれて活動しています。今年度行った行事には以下のものがあります。

① 高P連関係

今治市内高校PTA連絡協議会（5月15日）、東予地区高校PTA連絡協議会（5月24日）、第66回中国・四国地区高等学校PTA連合会大会 高知大会（7月12日）、第73回全国高等学校PTA連合大会 茨城大会（8月22日）オンライン参加。

② 校内行事

PTA総会・授業参観（4月26日）、大学キャンパス見学ツアー（7月3日）、PTA理事会（年間4回）、市内高等学校生徒指導連絡協議会・PTA合同交通安全指導（生徒指導）、運動会（9月5日）、北桜祭バザー（10月24日）、公開授業（10月30日）

どの行事にも積極的に参加していただき、多角的な御意見をいただきました。特に、北桜祭バザーでは、昨年度よりも多くのメニューを考案し、生徒達が元気に活動できるように、また、北桜祭全体が盛り上がるように配慮し、情熱的に取り組んでくださったことが印象に残っています。今年度後半の行事にも御協力くださいますようお願いいたします。

最近では、PTA活動の方法や、組織のあり方などを見直す動きが全国で広がっているようです。PTA活動は「『子どもたちのために』」の目的で、学校・家庭・地域の三者が協働できる団体として『できる人が、できることを、できる時に、集まった人数で』楽しく活動できること」が大切であると言われています。本校のPTA活動が今後さらに柔軟な考えに満ちたものになり、様々な立場の人が参加しやすいものになることをお祈りしております。

これから令和7年度の本部役員、地区理事の選出の話が出てくると思いますが、前向きに御検討くださいますようお願い申し上げます。

※お気付きの点や、御意見・御質問などありましたら、下に記入の上、お子さんを通じて担任まで御提出ください。

今治北高校の日々の様子をホームページに掲載しています。「今北日記」「生徒の活動」「部活動」など、ぜひ御覧ください。

今治北高等学校 学校公式サイト <https://imabarikita-h.esnet.ed.jp>

----- 切 り 取 り -----

____年 ____組 名前_____